

ユーザーリサーチExpress利用規約

第1条(目的)

1 本利用規約(以下「本規約」)は、株式会社メンバーズ ポップインサイトカンパニー(以下「弊社」)と、弊社が提供するリサーチサービス「ユーザーリサーチExpress」の利用を申し込んだ法人または個人との間で、本サービスを利用する場合に適用されます。

第2条(定義)

1 本規約上で使用する用語の定義は、次の通りとします。

(1) 本サービス	弊社が運営する以下のリサーチサービス ・ ユーザーテストExpress ・ ABテストExpress ・ アンケートExpress ・ プロトタイプテストExpress ・ オンラインインタビューExpress
(2) サービス利用者	本サービスの利用を希望するもので、かつ弊社が本サービスへの利用登録を承諾し、本サービスの利用資格を持つ法人または個人
(3) 調査結果データ	・ 各リサーチ案件において、モニターが本サービスを通じて弊社に提供した回答内容(テキスト、音声、動画など)
(4) アカウント	・ サービス利用者の本サービスの利用資格 ・ サービス利用者が本サービス利用時に必要なログインIDとパスワードの組み合わせ
(5) リサーチ案件	サービス利用者からの申し出に基づき弊社が実施する調査
(6) モニター	リサーチ案件への参加を希望するもので、かつ別途弊社が定める「モニター規約」に同意してモニター登録を行った者

第3条(サービス内容)

- 1 本サービスは、サービス利用者に対して、ウェブサイトやアプリケーションを改善するための参考材料として、弊社のモニターに対して様々なアンケートを行い、その結果を提供するサービスです。
- 2 本サービスでの具体的な提供内容は、別途サービス紹介資料に定めるものとします。

第4条(調査結果データの販売)

- 1 サービス利用者は、弊社への事前承諾を得なくとも、「調査結果データそのもの」を第三者に対して販売できるものとします。
- 2 前項に沿って第三者に調査結果データを販売した場合、調査結果データの内容に関する問い合わせ及びクレームへの対応については、サービス利用者が一切の責任を負うものとし、弊社は一切責任を負わないものとします。

第5条(サービス利用登録、登録方法)

- 1 本サービスの利用希望者は、本規約に同意した上で、弊社所定の方法で提出します。弊社がこれを確認し、承諾の旨をメール通知した時点で、本規約が成立し、利用希望者はサービス利用者となるものとします。
- 2 サービス利用者は、サービス利用登録時に申告する情報について、いかなる虚偽の申告も行ってはならないものとします。
- 3 弊社は、利用希望者が次の各号のいずれか一つに該当する場合は、弊社の判断によりサービス利用登録を承諾しないことがあります。
 - 一 利用希望者が、弊社の定める方法によらず入会の申込を行った場合
 - 二 利用希望者の登録内容に、虚偽、記入漏れ、誤記があった場合
 - 三 利用希望者が、過去に本規約または弊社の定めるその他規約等に違反したことを理由として契約解除処分を受けた者である場合
 - 四 その他、弊社が不適切と判断した場合
- 4 弊社は、弊社が不適切と判断した場合、いつでもサービス利用登録の取り消しまたはサービス利用資格抹消を行うことができるものとします。

第6条(契約期間)

- 1 本契約は、前条で定義した利用規約成立時点より効力を持ち、1年間効力を有するものとします。
- 2 本契約は、弊社またはサービス利用者により特段の申し出がなければ、自動的に1年間延長されるものとし、以降も同様とします。

第7条(アカウントの管理)

- 1 サービス利用者は、アカウントを第三者に貸与または譲渡してはならないものとします。
- 2 サービス利用者は、アカウントの管理および使用に関して一切の責任を負うものと、弊社は管理不足などに伴う損害について一切責任を負わないものとします。

第8条(個人情報の管理)

- 1 弊社は、本サービスの利用に伴い、サービス利用者から提供された個人情報について、弊社が別途定める「プライバシーポリシー」に基づき適切に取り扱うものとします。
- 2 弊社は、前項の個人情報を、以下に定める利用目的に限定して利用するものとします。
 - 一 本サービスの実施または運営のため
 - 二 サービス利用者からのメール等による問い合わせへの対応・サポートのため
 - 三 サービス利用者の本人確認を行うため
 - 四 サービス利用者の登録情報の真偽を確認するため
 - 五 その他、これらに付随する業務のため
 - 六 サービス利用者への本サービスに関連する情報提供のため
- 3 弊社は、本サービスを提供するにあたり、データ保守、問い合わせ対応等の個人情報を取り扱う業務の一部または全部を、適切な契約を取り交わした企業に委託する場合があります。
- 4 サービス利用者は、登録情報に変更があった場合、弊社が定める方法により速やかに登録内容の変更を行うものとします。

第9条(秘密情報の取扱い)

1 弊社およびサービス利用者は、本サービス利用にあたり相手方より提供を受けた技術上または営業上その他業務上の情報のうち、相手方が書面により秘密である旨指定して開示した情報、または口頭により秘密である旨を示して開示した情報で開示後10日以内に書面により内容を特定した情報を秘密情報と定めるものとします。但し、次の各号のいずれか一つに該当する情報については秘密情報には該当しないものとします。

- 一 秘密保持義務を負うことなくすでに保有している情報
- 二 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報
- 三 相手方から提供を受けた情報によらず、独自で開発した情報
- 四 本契約に違反することなく、かつ、受領の前後を問わず公知となった情報

2 弊社およびサービス利用者は、秘密情報を第三者に漏洩してはならないものとします。但し、事前に相手方からの書面による承諾を受けることにより、第三者へ開示することができるものとします。なお、法令の定めに基づきまたは権限ある官公署から開示の要求があった場合は、当該法令の定めに基づく開示先に対し開示することができるものとします。

3 弊社およびサービス利用者は、秘密情報について、本契約の目的の範囲でのみ使用し、本契約の目的の範囲を超える複製、改変が必要なときは、事前に相手方から書面による承諾を受けるものとします。

4 サービス利用者は、弊社がサービス利用者の業務をサポートするために提供する各種資料について、契約期間内かつ本サービスの販売に関連する営業活動に限定して複製・転載・二次利用できるものとし、契約期間終了後および本サービスに関係しない営業活動では使用しないものとします。

第10条(リサーチ案件の実施)

1 弊社は、サービス利用者からのリサーチ案件申込に基づき、リサーチ案件ごとにモニターに対し調査協力を依頼するものとします。

2 個別のリサーチ案件の契約は、サービス利用者が弊社所定の方法で申込手続きを行い、弊社が承諾の通知を行った時点で成立するものとします。

3 弊社は、弊社が不相当と判断した場合、リサーチ案件の実施拒否を行うことができるものとします。

第11条(調査結果データの納品、検収、補填)

1 調査結果データの納品は、メールまたは弊社ウェブサイトの調査結果データ閲覧システムを通じて行うものとします。

第12条(調査結果データの著作権、取扱い)

1 調査結果データの著作権は、弊社に帰属し、これらの権利がサービス利用者に移転することはないものとします。

2 調査結果データの著作権の利用について、サービス利用者は、弊社の事前承諾を得なくとも、以下の範囲で利用できるものとします。

(1)複製権	・全ての複製行為 例:回答データのダウンロード、回答データを資料に転載するなど
(2)上映権	・全ての上映行為 例:ブログなどで調査結果データを公開する など
(3)口述権	・全ての口述行為 許可例:ミーティング中に回答内容を読み上げる など
(4)翻訳権、翻案権	・全ての翻訳・翻案行為 許可例:モニターのサイト利用の様子をイラスト等を用いて表現する など

3 調査結果データの取扱いについて、以下の行為を禁止します。

一 調査結果データに含まれるモニターの個人情報を用いた、モニターのプライバシーの侵害、およびそれを幫助するおそれのある行為

二 その他、前項に提示した以外の調査結果データの著作権を侵害する行為

4 弊社は、モニターに対して、調査結果データに個人情報が含まれないこと、また調査結果データ内に万一個人情報が含まれそれにより過失が発生した場合でも、弊社およびサービス利用者は一切責任を負わない旨の同意を得るものとします。(モニターへの規約については、本規約末尾の※1を参照)

5 サービス利用者は、サービス利用者の故意または過失によって調査結果データ内に含まれるモニターのプライバシー情報が流出した場合、前項の同意を弊社がモニターに対して得ているにも関わらずモニターから弊社に対してクレーム、損害賠償請求、その他の請求または主張が弊社に対してなされてしまい、かつ弊社が何らかの損失(弁護士費用、モニターから請求された賠償額を含む)を被った場合、その損失を賠償または補償するものとします。

第13条(費用)

1 本サービスの利用にあたってはクレジットを購入するものとします。一度購入いただいたクレジットは、弊社が別途案内をした場合を除いて一切償還、返金できません。

2 サービス利用者は弊社が指定する利用料の額、決済方法、条件等に従い、クレジットを購入するものとします。

3 サービス利用者が未成年者の場合には、クレジットの購入に関し、必ず法定代理人の同意を得るものとします。

4 クレジットは、取得から180日後の24時までを有効期限とします。有効期限はサービス利用者が保有している全てのクレジットに対して適用されます。サービス利用者がクレジットを有効期間内に使用しなかった場合、未使用のクレジットは有効期間経過により無効となり、弊社は無効となったクレジットを削除するものといたします。これによってサービス利用者に生じた損害につき、弊社は一切の責任を負いません。

5 弊社は、クレジットが使用できるサービスの内容の全部または一部の変更、追加、廃止等により、未使用のクレジットを消滅させることができます。ただし弊社は、当該サービスの内容の全部または一部の変更、追加、廃止等の事情が発生する場合には、当該事情の効力発生の日から30日以上前に、変更の旨をメールまたはそれに準ずる手段により、サービス利用者

告知するものとします。弊社は、このクレジットの消滅によってサービス利用者に生じた損害につき、弊社が別途案内をした場合を除いて一切の責任を負いません。

第14条(リサーチ案件の回収数未達時の対応)

1 各リサーチ案件で、モニターへの調査依頼から1週間経っても調査結果データ回収数が規定数に満たない場合、不足数分をクレジットとして返還することとします。

第15条(決済)

1 サービス利用者は、費用(その他有料サービスを通じてユーザーに債務が生じた場合はそれも含める)を、当社が別途定める支払い方法と条件に従い、支払うものとします。

2 サービス利用者の有料サービス利用時における各課金決済手段について、サービス利用者とそれらの決済会社または決済代行会社間で、料金その他の金銭債務を巡って紛争が生じた場合、サービス利用者と決済会社または決済代行会社間で解決するものとし、弊社はそれらに一切関与せず、一切の責任を負わないものとします。

3 クレジットカード及びクレジットカードの有効期限等の入力情報については、弊社の委託先の決済代行会社へと受け渡され、当社では保管いたしません。

第16条(契約の終了)

1 サービス利用者は、契約終了を希望する場合、弊社所定の方法により契約終了を通知するものとします。

2 サービス利用者は、契約終了する場合でも、既に生じた利用料金等については弊社所定の方法で支払い、また既に支払われた利用料金等については一切払い戻しを行うことができないものとします。

3 サービス利用者は、サービス利用者が契約終了した場合、第12条で定義した調査結果データの著作権の利用権を喪失するものとします。

4 弊社は、サービス利用者が契約終了した場合、本サービス内で保管している調査結果データを、サービス利用者の承諾なく削除できるものとします。

第17条(利用制限、利用資格抹消)

1 弊社は、サービス利用者が次の各号のいずれか一つに該当する場合、サービス利用者への事前通知や催告なしに、利用の一時停止やサービス利用資格抹消などを行えるものとします。

一 サービス利用者が第5条第3項に定める各号のいずれかに該当することが判明した場合

二 サービス利用者が第18条に定める禁止行為を行った場合

三 サービス利用者の、料金等の支払債務の履行遅延または不履行があった場合

四 サービス利用者によるリサーチ案件の契約成立が1年以上ない場合

五 その他、弊社が合理的な理由で必要と判断した場合

第18条(禁止事項)

サービス利用者の以下の行為を禁止します。

一 法律、条例その他の法律に違反する行為

二 弊社、他のサービス利用者または第三者に不利益を与える行為

三 公序良俗に反する行為

四 弊社による本サービスの運営・提供を妨害し、それらに支障をきたす行為とその幫助

五 本人以外の個人や会社、組織を名乗ったり、事実がないにも関わらず他の人物や会社、組織と業務提携や協力関係があると偽ったり、またはそれ相応の行為

六 虚偽または事実と反する情報の登録をする行為

七 他人のアカウントを不正使用する行為

八 リサーチ案件で、モニターに対し「他社サイトへの不正行為を促す」「個人情報を聞き出す」等の不正調査を行う行為

九 本サービスに対して大量のアクセスを伴う恐れのあるソフト、プログラムを使用して多量のサービス登録、更新、利用を行うことにより、本サービスの正常運用を妨げる行為

十 第7条第1項に定める、アカウントの貸与または譲渡

十一 本システムの解読を目的とする逆アセンブルやハッキング等の行為

十二 第12条第3項に定める、調査結果データの不適切な取扱い

十三 その他、弊社が不適切と判断する行為

2 弊社は、サービス利用者が前項の禁止行為を行ったことにより弊社または第三者が損害を被った場合、サービス利用者に対し賠償請求を行えるものとします。また、弊社は一切責任を負わないものとします。

第19条(損害賠償)

1 弊社は、弊社の責に帰すべき事由により、サービス利用者に直接かつ現実に損害が発生した場合に限り、損害賠償の責任を負うものとします。また、この場合の弊社の責任範囲は損害が発生したリサーチ案件に限るものとし、当該案件においてサービス利用者が支払義務を負う利用料金相当額を補償の上限とします。それを超える額については免責されるものとします。また、弊社は、サービス利用者に直接かつ現実に発生した損害以外の損害(使用機会の逸失、その他の一切の間接損害、特別損害、付随損害、派生損害、逸失利益を含みますが、これらには限定されません。)については、いかなる責任も負いません。

2 サービス利用者が、本サービスの利用によって他のサービス利用者や第三者に対して損害を与えた場合、弊社は当該サービス利用者に対して相応の損害賠償の請求を行うことができるものとします。

第20条(免責事項)

1 弊社は、前条第1項の場合を除き、本サービスの利用により発生したサービス利用者の損害すべてに対し、いかなる責任も負わないものとし、当該損害の賠償をする義務もないものとします。

2 本サービスのシステムについて、システムまたは関連設備の修繕保守、故障等、止むを得ない事由により運用停止を行う場合があります。これらの場合、弊社はサービス利用者に対して可能な限り事前通告を行うものとしますが、天災、突発事故、故障等の場合は通告を省略することができるものとします。

3 弊社は、本サービス、およびサービス利用者が本サービスを通じて得た回答結果等の情報の確実性、完全性、正確性、有用性、特定の目的への適合性等について、保証しないものとします。

第21条(本サービスの利用設備)

1 サービス利用者は、本サービスの利用に供する設備を、自己の責において準備・維持・管理するものとします。

2 本サービスを利用するために必要な電話や通信機器等の設備費用、および本サービスの利用に伴って発生した電話料金等は、サービス利用者が負担するものとします。

第22条(本サービスの変更、一時中断、中止)

1 弊社は、営業上その他の理由により、本サービスの一部もしくは全部を変更し、または本サービスの一部もしくは全部を一時中断、停止および中止する場合があります。その場合は、可能な限り早急に、電子メールおよびウェブサイトへの掲示により、サービス利用者に通知するものとします。

2 前項に基づく内容の変更または一時中断、停止および中止によってサービス利用者に不利益または損害が発生した場合においても、弊社はその責任を一切負わないものとします。

3 弊社は、本サービスに関する営業の全部または一部を第三者に譲渡する場合、本規約に基づく全ての弊社の権利および義務を承継、売却、合併、その他の方法で、譲渡することができるものとします。また、サービス利用者は、この場合において、弊社がかかる権利および義務を譲り受ける者にサービス利用者情報の開示をすることを了承するものとします。

第23条(準拠法)

この規約に関する準拠法は、すべて日本国法が適用されるものとします。

第24条(専属的合意管轄裁判所)

サービス利用者と弊社の間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

第25条(規約の変更)

1 弊社は、サービス利用者の事前の承諾を得ることなく、本規約を改定することができるものとします。但しその場合、弊社は利用規約変更の7日以上前に、利用規約変更の旨をメールまたはそれに準ずる手段により、サービス利用者に告知するものとします。

令和4年1月13日 制定

※1 調査結果データ内へのモニター個人情報についてモニター規約の第8条4項(以下)にて、「調査結果データ内にはモニターの個人情報が含まれないようにすること」「万一調査結果データ内にモニターの個人情報が含まれており、それによりモニターに損害が起こった場合でも、弊社およびサービス利用者は免責されること」を明示しております。

“モニター規約第8条4項モニターは、調査結果データ内にモニター自身の個人情報が含まれないように行うものとします。調査結果データ内にモニターの個人情報やプライバシー情報が含まれることにより発生した損害すべてに対し、弊社およびクライアントはいかなる責任も負わないものとし、当該損害の賠償をする義務もないものとします。”